

2012年度秋学期 「学生による授業評価アンケート」実施報告

【実施日程・調査方法】

2012年度秋学期「学生による授業評価アンケート」は、指定授業日(1月7～17日)の指定クラスにて教員から学生に直接配付され、指定クラスを履修していない学生や欠席者などに対しては自宅送付により配付されました。回収については、指定クラスの学生代表者がアンケートを収集し、一括して窓口へ提出、または郵送により提出する方式が採られました。

アンケートはマークシート(シートA)と自由記述(シートB)の方式をとり、シートAでは授業ごとに「学生の出席状況」「授業に関する5項目の質問」「授業の問題点」について選択肢を設けました。シートBでは学生からの要望・意見を求めました。

また、回答者の授業評価が一定程度出席した上での判断であるかどうかを把握するために出席状況を確認し、「24%以下」「ほぼ全回欠席」と回答した人に対しては、低出席の理由を回答する選択肢を設けました。

【集計方法】

提出されたアンケート用紙はコンピュータで集計しています。シートAはマークシートの読み込み、シートBは学科・学年・出席状況の入力と、自由記述部分は原文のままタイプで打ち直して入力しています。なお、入力の際には学生個人を特定するデータは一切含まれていません。

※フィードバック公表制度について

各教員の任意によりフィードバックが寄せられます。

内容は評価結果について①項目別の納得度、②全体の納得度、③意見・感想が記されています。

フィードバックの公表時期は5月を予定しております。詳細は決まり次第、自己点検・評価室のホームページでお知らせします。

【結果の報告】

アンケート結果は科目ごとに集計され、各教員に2013年度春学期授業開始前に配付されました。学生に尋ねた5つの質問項目について、全体および出席状況別に選択数(率)を表記し、これを同じ授業形態における「全学平均」と比較できるようにしました。

また、「そう思う=1.5」「ややそう思う=0.5」「あまりそう思わない=-0.5」「そう思わない=-1.5」「わからない=0」として評価指数を算出し、同じ授業形態の全学平均と比較表示させ、教員が自分の授業の評価の位置付けを把握できるようにしています。自由記述欄については個人が特定できないようタイプ打ちされたものを渡します。

【今後の方針】

授業評価アンケートにより、教員は学生の授業に対する評価・感想・要望などを知ることができ、授業計画の修正や、授業方法の改善を図ることができます。授業評価アンケートは学生の意見を採り入れながら授業の質や教育効果を高めていく手段として、重要なものです。

本学では各担当教員より寄せられる、アンケート結果に対するフィードバックを公表する制度(※)を今後も継続して実施し、授業に対する教員・学生の理解が互いに深まり、よりよい授業が展開されるよう取り組んでいきたいと考えています。

●「学生による教育環境改善のためのアンケート」の結果については獨協大学ニュース6月号でお知らせします。

アンケート結果について(授業評価部分)

講義 各設問において<そう思う><ややそう思う>の割合は合わせて約75～80%である。また、項目1～5における評価指数は他の授業形態(外国語、演習、体育)のそれと比較して最も低い。昨年度との比較では「3.この授業は知的関心・教養を高めたり、専門的知識・技能を身につける上で役立った」「5.この授業の担当教員は学生の質問や要望に応えた」の評価指数が0.1ポイントアップしている。

外国語 各設問において<そう思う><ややそう思う>の割合は合わせて85%前後である。評価指数は講義よりは高く、演習、体育よりは低い。昨年度との比較では「1.この授業の目標設定と内容は適切であった」「4.この授業の難易度・進度は自分にとって適切であった」の評価指数が0.1ポイントアップしている。

演習 各設問において<そう思う><ややそう思う>の割合は合わせて93～95%程度である。各評価指数は他の授業形態と比較して最も高い。昨年度との比較では、「4.この授業の難易度・進度は自分にとって適切であった」の評価指数が0.1ポイントアップしている。

体育 各設問において<そう思う><ややそう思う>の割合は合わせて85%前後である。評価指数は講義、外国語と比較して高く、演習よりは若干低くなっている。昨年度との比較では「1.この授業の目標設定と内容は適切であった」「3.この授業は知的関心・教養を高めたり、専門的知識・技能を身につける上で役立った」「4.この授業の難易度・進度は自分にとって適切であった」「5.この授業の担当教員は学生の質問や要望に応えた」の評価指数が0.1ポイントアップしている。

■ 役職

◇ 国際教養学部長 飯島一彦(再任) ◇ 学生部長 板場良久(再任) ◇ 教育研究支援センター所長 古田善文(再任) ◇ 入試部長 小川健(再任) ◇ 地域総合研究所長 菱賀合照 ◇ 環境共生研究所長 浜本光昭 ◇ 外国語教育研究所長 柿沼義孝(兼任・再任) ◇ 情報学研究所長 立田ルミ(兼任・再任) ◇ ドイツ語学科長 金井満 ◇ 英語学科長 杉山晴信 ◇ フランス語学科長 Ph.ウァネ ◇ 交流文化学科長 永野隆行 ◇ 言語文化学科長 安井郎(再任) ◇ 国際環境経済学科長 小林哲也(兼任) ◇ 法律学科長 石井保雄 ◇ 教育研究支援センター副所長 田中英英(再任) ◇ 外国語学部教務主任 青柳真紀子 ◇ 国際教養学部教務主任 依田珠江 ◇ 経済学部教務主任 山下裕歩 ◇ 保健センター付属診療所長 中野隆史(再任) ◇ 外国語学研究所委員長 浅山佳郎 ◇ 法学研究科主事 鈴木淳 ◇ 外国語学研究所主事 金子芳樹 ◇ 学友会体育部長 和田智(再任) ◇ 地域総合研究所主任 研究員 雨宮昭 ◇ 環境共生研究所主任 研究員 秋本弘章 ◇ 外国語教育研究所主任 研究員 岡田圭子 ◇ 情報学研究所主任 研究員 堀江郁美 ◇ 事務局長 戸谷秀世 ◇ 総務部長 延藤博隆 ◇ 経理部長 荒巻正行 ◇ 学園本部内部監査室長 多胡真哉

■ 退職(3月31日付)

◇ 教員 下川浩・石丸昭二・山路顕・瀧本孝雄・福井尚生・易友人・P.ラゴ・阿部正浩・奈倉文一・百瀬房徳・常岡史子・小川佳子・梅田武敏・中村元 萩野貴史
◇ 職員 *は25年度非常勤講師
河村紹子・坂本進・杉原正道・辻野五十二・土門香・横田滋世・吉田千春

2012年度秋学期「学生による授業評価アンケート」全体集計結果

2012年度秋学期「学生による授業評価アンケート」の授業形態別(講義・外国語・演習・体育)の全学的な平均値を報告します。

1 授業形態別 出席状況(全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期
出席状況	100-75%	65.2	65.5	83.2	82.7	86.0	87.1	75.2	71.8
	74-50%	17.6	17.3	9.6	9.7	8.5	8.4	9.8	11.1
	49-25%	7.2	7.0	1.6	1.8	1.7	1.5	3.7	4.9
	24%以下	2.7	2.6	0.9	1.1	0.6	0.5	1.9	2.2
	ほぼ全回欠席	5.3	5.5	2.5	2.1	1.1	0.7	8.2	7.9
	不明(未記入)	3.6	3.6	3.3	3.6	3.4	3.0	2.4	3.8

2 授業形態別 低出席率理由(全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期
低出席率者	*1	7.9	8.1	3.4	3.2	1.7	1.2	10.1	10.0
低出席率理由	授業内容に不満	17.0	17.7	32.4	29.6	11.5	10.8	14.3	6.5
	必修科目外	30.8	24.4	10.6	11.5	13.5	8.1	39.3	38.7
	アルバイト	15.2	13.4	17.9	17.9	13.5	10.8	11.9	11.8
	就職活動	15.1	17.1	7.1	7.7	34.6	35.1	6.0	8.6
	クラブ・サークル	4.1	3.6	4.8	2.6	5.8	2.7	2.4	6.5
	不明(未記入)	26.0	28.8	33.1	34.7	32.7	35.1	34.5	34.4

注1：出席状況「24%以下」「ほぼ全回欠席」を選択した人の率を指しますが、回答者の評価がその授業に一定程度出席した上での判断かどうかを把握するための作業上の基準であり、履修上必要な最低限の出席頻度を意味するものではありません。

注2：複数回答可。値は低出席者数における回答数で表したものです。

4 授業形態別 授業の問題(全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期
授業の問題	テキストや教材が適切でない	1.3	1.5	2.0	2.1	0.4	0.5	0.0	0.0
	宿題・課題が適切でない	0.6	0.6	1.4	1.5	0.1	0.3	0.1	0.2
	板書が見えにくい	3.0	3.2	1.3	1.0	0.1	0.1	0.0	0.2
	教員の話が聞き取りにくい	2.9	3.7	2.1	2.2	0.5	0.2	0.5	0.6
	学生の私語が多い	2.4	2.9	1.5	1.6	0.6	0.4	0.6	0.6
	未揭示休講がある	0.2	0.2	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0	0.8
	教員の遅刻・早退が多い	0.6	0.7	1.3	0.8	0.3	0.4	0.0	0.3
	その他	0.9	0.9	0.9	0.9	0.3	0.6	0.4	0.6

注：複数回答可。値は回収数に対する回答数で出したものです。

実施状況

	対象者数	回収数	回収率
12秋学期	8,201	4,821	58.79%
11秋学期	8,355	5,133	61.44%

3 授業形態別 授業評価(全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期	12秋学期	11秋学期
1. この授業の目標設定と内容は適切であった	そう思う	48.3	46.2	59.7	57.2	75.7	73.3	74.4	70.3
	ややそう思う	34.8	35.5	28.3	30.6	19.8	22.3	12.5	16.9
	あまりそう思わない	7.3	8.0	5.9	6.3	1.9	2.3	2.3	2.0
	そう思わない	2.4	2.9	2.6	2.7	0.4	0.6	0.7	1.6
	分からない	7.2	7.5	3.5	3.2	2.2	1.6	10.1	9.1
	評価指数(ポイント)	0.8	0.8	1.0	0.9	1.2	1.2	1.2	1.1
2. この授業の担当教員の説明はわかりやすかった	そう思う	45.5	43.0	57.7	55.4	76.4	75.0	70.8	66.6
	ややそう思う	33.5	33.6	28.1	30.0	18.7	20.1	14.4	19.6
	あまりそう思わない	10.0	11.4	7.4	7.9	2.1	2.3	2.9	2.6
	そう思わない	3.8	4.6	3.3	3.5	0.4	0.6	1.1	2.2
	分からない	7.1	7.5	3.5	3.3	2.4	2.0	10.8	9.1
	評価指数(ポイント)	0.7	0.7	0.9	0.9	1.2	1.2	1.1	1.1
3. この授業は知的関心・教養を高めたり、専門的知識・技能を身につける上で役立つ	そう思う	46.9	44.5	57.3	55.1	75.8	74.1	69.2	66.1
	ややそう思う	34.0	34.7	29.4	30.8	19.8	21.2	16.1	17.8
	あまりそう思わない	8.8	9.8	6.7	7.3	1.6	2.2	3.4	4.3
	そう思わない	3.1	3.6	3.0	3.4	0.4	0.7	1.1	2.5
	分からない	7.2	7.5	3.5	3.4	2.4	1.9	10.2	9.3
	評価指数(ポイント)	0.8	0.7	0.9	0.9	1.2	1.2	1.1	1.0
4. この授業の難易度・進度は自分にとって適切であった	そう思う	43.4	40.7	53.6	51.0	71.8	69.4	70.6	67.2
	ややそう思う	34.8	35.6	30.6	32.4	22.0	23.7	14.5	18.3
	あまりそう思わない	10.4	11.4	8.4	9.0	3.0	3.6	3.1	2.8
	そう思わない	3.8	4.4	3.9	4.2	0.7	1.3	1.4	2.8
	分からない	7.7	8.0	3.5	3.5	2.6	1.9	10.3	8.8
	評価指数(ポイント)	0.7	0.7	0.9	0.8	1.2	1.1	1.1	1.0
5. この授業の担当教員は学生の質問や要望に応えた	そう思う	45.0	43.0	58.6	56.6	77.4	75.7	69.0	66.8
	ややそう思う	33.7	34.3	28.2	29.4	18.0	19.5	14.8	18.6
	あまりそう思わない	8.4	9.3	5.9	6.5	1.5	1.8	2.9	2.3
	そう思わない	3.2	3.8	2.8	3.0	0.3	0.7	1.4	2.6
	分からない	9.7	9.6	4.4	4.5	2.8	2.3	11.9	9.8
	評価指数(ポイント)	0.8	0.7	0.9	0.9	1.2	1.2	1.1	1.0

- 名誉教授
下川浩 瀧本孝雄、奈倉文二、百瀬房徳
- 昇任
◇ 教授 P・ハイリヒ「外」、山口雅徳
「国」鈴木淳「法」
- ◇ 准教授 中村公子「外」、J・ラーション「法」
- 学外研修
◇ 外国語学部
青山愛香(25年4月1日～26年4月1日)、柿田秀樹(24年9月10日～25年9月10日)、前沢浩子(26年3月25日～27年3月25日)、筒井伸保(25年4月1日～26年3月31日)
- ◇ 国際教養学部
金秀晶(25年3月31日～26年3月31日)、依田珠江(26年3月31日～27年3月31日)、松原裕(26年3月25日～26年9月20日)、小島優生(26年3月1日～26年8月31日)、呉浩東(25年9月24日～26年3月23日)
- ◇ 経済学部
飯島優雅(25年9月1日～26年9月1日)、黒川文子(25年9月24日～26年3月23日)
- ◇ 法学部
内山長雄(25年4月1日～26年3月31日)
- 特別研究休暇
(25年4月1日～26年3月31日)
I・アルブレヒト「外」、若森榮樹「外」、松丸壽雄「国」、福永文夫「法」
- 派遣交換教員
◇ 町田善義教授「外国語学部」
韓国「荷」大学校(25年3月1日～26年3月2日)
- ◇ 岡村圭子准教授「国際教養学部」
ドイツ「デュースブルク」エッセン大学(25年4月1日～25年9月23日)
- ◇ 全載旭教授「経済学部」
韓国「キョンヒ(慶熙)大学」(25年9月1日～26年9月2日)

※「」内は所属学部等。